

# 『ビジネスで必要な英語』— 1 日集中講座 —

【セッション1】英語速習アプローチ編

【セッション2】個別英語能力増強編

※セッションごとの受講も可能です。

## 《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ セッション1 : 2018年 10月 22日(月) 10:00~13:00  
セッション2 : 2018年 10月 22日(月) 14:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

## 《開催にあたって》

グローバル化が急激に進む現在、「英語で仕事」の必要性が急に出てきた方も多く思います。「急にボスが外国人になった」「いきなり生産拠点が海外になった」「予想もしなかった海外駐在・海外出張へ対応しなければ」「顧客に外国人が激増」等々。「どうしたら英語ができるようになるのだろう」「何から手を付ければいいのか」と焦り、悩んでいる皆さん。自分が進むべき方向性・方法論は見えてますか？そもそも皆さんは、中学から英語を勉強してきたのに英語がなぜできないのですか？英語ができるってどういうことですか？英語以外にもやるべきことが満載の皆さんの毎日。無駄な回り道してませんか？AMパートでは皆さんの英語に関する「固定観念」「都市伝説」を木っ端みじんにぶっ壊し、皆さん一人ひとりの進むべき道・とべき方法論への処方箋を得るための突破口を一緒に考えます。PMパートでは、必要な個別英語能力を効率よく身につけるためのツボ・スキル・気づき・Tipsをご紹介します。突然英語ができるようになるマジックカーペットは世の中には絶対に存在しません。ですが、皆さん一人一人に有効な「ショートカット」への処方箋は必ずあります。一緒に見つけませんか？汗をかくならかきかいたあるやり方で、そう、ヒントはビジネスと一緒、ということです。ビジネスパーソンなら英語もビジネスのやり方で。Welcome

講師 Big West Brothers Consulting & Solutions 代表 大西 徳昭 氏

慶應義塾大学法学部政治学科卒・米因 Emory 大学経営学修士 (MBA) 日本郵船株式会社フェアトレード推進グループ長、豪州 Sunlover Cruises CEO、(株)ユニエックス取締役執行役員等経営職を歴任後、現職。日本郵船では定期船・港湾・客船・国際法務/コンプライアンス・物流等多岐にわたる事業を、豪州現法経営職 (CEO) を初めとする様々な職位を経験。34年間・通算36ヵ国で、常に英語を駆使しながら、国際ビジネス・プロジェクトに取り組む。現在は自身のビジネス経験を活かしたセミナー講師・コンサルタントとして活動している。代表的なセミナー例  
■グローバルセミナープログラム: 自身の豊富なグローバルビジネス経験を活かし、グローバル人材育成を主眼とした各種セミナー。ビジネス英語速習法習得、英語・日本語フルセンテンス力向上、ビジネス思考力・発想力育成・キャリア研修 (新人・若手) ■コンプライアンスプログラム: 6年間で延べ約2万人の国内外のグループ社員に Face to Face のリーガル研修を行うという国際法務部長の経験を活かした。他とは全く異なる切り口による実践的かつ有効な企業法務・コンプライアンス活動の実現のためのコンサルティング支援・研修、企業インハウスセミナー経験多数。



《申込方法》 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会 Q 検索

■受講料: 1名 (セッション1・2をご参加の方には) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

両セッションに参加	正会員	37,800円 (本体価格 35,000円)	一般	41,040円 (本体価格 38,000円)
1セッションのみ参加	正会員	32,400円 (本体価格 30,000円)	一般	35,640円 (本体価格 33,000円)

受講希望に「✓」をご記入下さい。		<input type="checkbox"/> セッション1参加 (181847-0101)		<input type="checkbox"/> セッション2参加 (181847-0101)	
ふりがな	会社名				
住所					
TEL	FAX				
ふりがな	ご氏名	所	属	職	
E-mail					

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日 (開催日1週間~10日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]) ※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MPFR 麹町ビル 2F

## ・プログラム・

セッション1 : 英語速習アプローチ編  
10:00~13:00

【Goal】

- ・あくまでビジネスパーソン側の本当のニーズにこだわります。
- ・受講者一人ひとりにとって本当に必要な英語力は何かを確認します。
- ・必要な英語力をつけるための「オリジナル最速最速習法」の見つけ方を身につけます。

序章

- ・「そこそこ」ビジネス英語ワールドへようこそ。
- ・敢えて満点主義と決別します。

TOEIC 満点で「英語で仕事」がなぜできない？

### 1. 「オリジナル・最短・最適」アプローチの見つけ方

- ・固定観念をぶっ壊せ！ 今まで何が間違っていたのか？
- ・なぜうまくいかなかったかに徹底的にこだわる！
- ・Heads Up! 迷った時の「お約束」
- ・「英語ができる・できない」ってどういうことですか？
- ・「英語産業」の現実と「ビジネス現場のニーズ」の乖離
- ・〜まよかしに騙されるな！〜
- ・食い違ふ「到達イメージ」「カッコイイ」、って
- ・ビジネスシーンで必要ですか？

### 2. 「英語習得個人プロジェクト」の進め方

〜ビジネスパーソンならビジネスの手法で！

英語産業から主導権を取り戻そう！〜

- ・「魔法の絨毯」はないけれど、「ショートカット」は必ずあるはず！
- ・慣れ親しんだビジネスプロジェクト手法導入の必要性欠けていたもの
- ・NO GOAL NO PROJECT!
- ・FRIC&BB がお約束
- ・絞り込み大作戦 Narrow Down! 全てやろうとすることは何もやらないのと同じ！
- ・あなたの「必要英語フィールド」とは
- ・「ピースPiece」と「ベースBase」あなたに必要なものは？
- ・「部分最適の総和」=「全体最適」??
- ・「逆境ストーリー」を盛り込む

### 3.モチベーションの維持を考える

- ・NO MOTIVATION NO SUCCESS!
- ・「弱い自分」を抱きしめる勇気
- ・「1.01の法則」 積み重ねが大切です！
- ・「ゴールの向こうにある景色」を思う努力は努力のために存在はしない
- ・リフレーミング・「未来日記」その他お役立ちメソッド強化を図る
- ・有用な Tips・メソッドをご紹介します。

セッション2 : 個別英語能力増強編  
14:00~17:00

【Goal】

- ・必要な個別英語能力の強化を図る。有用な Tips・メソッドをご紹介します。
- ・日本人の苦手な「聴」「話」にフォーカスする

### 1. Warming Up

- ・まずは「そこそこ」を目指す意味
- ・「英語」という言語の「癖」のおさらい CACF MISS 等
- ・「敬語」ってどれくらい必要？
- ・「英語で仕事」 本当に大切なことの確認
- ・“what to say” is much more important than “how to say”!

### 2. リスニング能力強化のツボ

- ・「Trigger Timing」を手に入れる
- ・「G&H」はかなり有効です ~「聞き流し」は本当に有効か?~
- ・聴けないことは話せない 話せないことは聴けない
- ・その他お役立ち Tips

### 3. スピーキング能力強化のツボ

- ・必要英語フィールド」に戻る
- ・くたばれ! 「発音神話」 世界中、みんな訛ってます!
- ・「場数」を踏む重要性 つぶやく、ただ、つぶやく
- ・そして「そこそこ手帳」
- ・会話能力向上のための「技術的」「精神的」コツ
- ・「Ho Gu Su」「直訳ワールド」との決別 トランプ大統領登場! 他
- ・「へえ、そういふんだ」をコツコツ積み上げる

### 4. リーディング能力強化のツボ

- ・「First Sentence 捨い読み作戦」はアスリートの知的トレーニング
- ・不可能なことをやるために
- ・「肌合い」を大切に

### 5. ライティング能力強化のツボ

- ・ビジネス英語では 実はこれが最難関 (のはず)
- ・アンカー (基軸) をつくるための7つの処方箋

>仮定法をものにする >それって which >前置詞のフィーリング 他

### 6. ヒケメン・ヒケジョメンタリティをプチ破れ!

~日本人にとって最難関の「心の壁」を乗り越える

最後に

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。